

2021年12月23日

楽天銀行が提供するデジタルサービスの利用について

第一生命保険株式会社（代表取締役社長：稲垣 精二、以下、第一生命）は、楽天銀行株式会社（代表取締役社長：永井 啓之、以下、楽天銀行）の提供する「Banking as a Service（以下、BaaS）」を通じたデジタルサービスを活用する方針を決定しましたので、お知らせします。

1. 目的

第一生命グループは2021-23年度中期経営計画『Re-connect 2023』において、全ての人々が世代を超えて安心に満ち、豊かで健康な人生を送れるwell-being（幸せ）に貢献し続けられる存在でありたいとの思いのもと、事業領域を4つの体験価値（保障、資産形成・承継、健康・医療、つながり・絆）へと拡げること、従来に増してお客さまに寄り添っていくことを目指しています。

資産形成・承継領域では、デジタル機能を活用し、資産寿命の延伸に向けたアドバイス、情報を提供していくことで、より身近な日常から新たな体験価値を創出し、お客さまとの接点を拡充することを検討してきました。第一生命グループが提供する保障や資産形成・承継領域の独自のコンテンツに加えて、楽天銀行のBaaSを活用し、お客さまのスマートフォンアプリ等から、幅広いお客さまとの間でデジタル接点を確立し、第一生命グループとして新たな体験価値を創出するとともに、お客さまとの更なる関係性強化を目指していきます。

2. 今後の予定

詳細は決定次第、お知らせします。

3. 企業情報

会社名	第一生命保険株式会社	楽天銀行株式会社
本社	東京都千代田区有楽町 1-13-1	東京都港区港南 2-16-5 NBF 品川タワー
代表者	代表取締役社長 稲垣 精二	代表取締役社長 永井 啓之
設立	1902年9月15日	2000年1月14日

以上